

第 11 回学長セミナー <プログラム>



- タイトル：「AI との共生－大学はいかに時代を創れるか－」
- 開催日時：2024 年 10 月 15 日（火）14:00～16:30（13:55 待機接続開始）
- 開催形式：Zoom ウェビナーによる開催
- 参加対象：本協会の正会員大学及び短期大学の学長・副学長等

≪開催趣旨≫

社会は時とともに変わるものです。また時とともに我々が変えるものです。かつて近代産業が勃興し、世の中が大きく変わったとき、我々はただ受動的に変化の波を被ったのではなく、意思的に社会を変えようとした営為があったのも事実でしょう。そしてその営為の主幹には我々の知的営みがあり、例えばフンボルト改革によって大学が果たしていった役割は、衆人の認めるところです。

今日の社会もまた、多様な変化に富んでおり、私たちが自ら変革を推し進めていかなければなりません。その最大の要因の一つが人工知能（AI）の登場です。現在、私たちに問われているのは、AI の出現によって生じる変化の波にただ飲み込まれるのではなく、むしろ AI と共生し、より良い社会をどのように創造するかという課題です。そして、この創造のリーダーシップを取るべき存在は、かつてと同様に、学術の最高機関である大学です。

このセミナーでは、このような意味での大学の役割を再考し、学長が持つべきビジョンを議論します。AI 時代における人間のあり方を専門的に研究している有識者から話題提供を受けた上で、大学の役割について考えます。大学の役割には、研究や産学連携を通じた AI 時代の社会創造という側面もあれば、教育を通じて AI と共生する知を持った人材を輩出する側面もあります。

そのため、本セミナーでは、異なる特徴を持つ大学の学長にもご登壇いただき、複数の視座から議論を深めることを目指します。

（敬称略）

時間	プログラム
14:00 ～ 14:10	◆開会挨拶 高橋 裕子（大学基準協会 会長、津田塾大学 学長）
14:10 ～ 14:40	基調講演 新井 紀子（国立情報学研究所社会共有知研究センター センター長・教授、 一般社団法人教育のための科学研究所 代表理事・所長）
14:40 ～ 14:50	～休憩～
14:50 ～ 16:20	◆パネルディスカッション・質疑応答 パネリスト： 新井 紀子（講演者） 石川 正俊（東京理科大学 学長・大学基準協会 理事） 西原 廉太（立教大学 総長・大学基準協会 評議員） モデレーター： 横手 幸太郎（千葉大学 学長・大学基準協会 理事）
	◆閉会挨拶 <p style="text-align: right;">（16:30 終了）</p>